

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	豊川保育園(1歳児クラス 15名)
年間テーマ	色で遊ぼう!～様々な素材に興味をもち、好奇心を育てる～
活動日	7月

<テーマの設定理由>

暑くなり、水遊びを楽しむ日が多くなる。水遊びが好きな子が多く、集中する。今回は、色が変わることを感じてほしいと思い、クレープ紙を用意し、こぼれたり汚れたりを気にせず思いきり取り組めるようにテラスで遊んだ。



<活動のために準備した素材・道具・環境設定>

小さく切った様々な色のクレープ紙・水・ペットボトル・桶・ひしゃく・お玉

<活動の内容>

クレープ紙は水につけると、色が染みだし着色する。最初は色が変わったことに驚き、「先生見て」と変化を知らせる。紙をぎゅっと握って色水を絞り出し遊ぶ子もいる。緑の色水をぐるぐるかきまぜ、「じゅーず」と、ペットボトルにで入れることに夢中になる子、様々な色のクレープ紙を入れ「見て!」と、色が混ざり赤褐色になった水を満足気に見せる子、その水をひしゃくを使い、ペットボトルへの移し替えに夢中になる姿がある。「ピンクジュースでーす」「ぶどう」と大人に配る子もいる。言葉はないが、黙々と移し替える子が多い。後半は、色を混ぜたり、クレープ紙を少し増やして入れて、色の変化を楽しむ姿もあった。

<振り返りによって得た先生の気づき>

初めてクレープ紙で遊んだため、みんな紙から色が染みだす様子や色が混ざる様子を不思議そうにする姿がある。水に色がついたことで、イメージが広がりジュースやぶどうという言葉が出たり、友だちや大人と「ぶどうぞ」などと、やりとりが増えていた。また、普段は水を流すことを楽しんでいる子も流さずに移し替えたり、かき混ぜて遊ぶ姿も見られた。